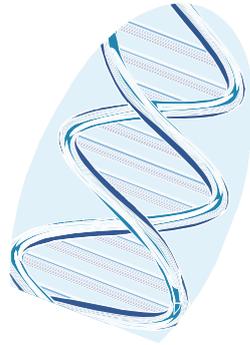


動物園・水族館における DNA 情報の利用

近年、希少動物の保全や生物多様性の確保が求められており、国内の動物園・水族館の飼育動物の管理においても、個体間の血縁関係や性別（鳥類）の情報がますます重要になってきています。

検査用検体

体毛
羽根（鳥類）
血液
組織片
粘膜
など



親子判定

雌雄判定

将来的には…

遺伝的不良形質
の確定診断

1 親子判定・血縁関係の調査

こんなことにお役立ていただけます

- 動物園・水族館における管理に…
個体識別、血縁関係の情報によりさらに充実した飼育個体の管理が可能になります。
- 近親交配の回避のために…
血縁関係を確認しておくことで、近縁個体同士の交配を避けることができます。

個体間の親子関係や血縁関係を明確にしたい場合、血液、組織、体毛、粘膜、羽根（鳥類）などから抽出した DNA を用いた DNA 検査により判定あるいは推定することができます。



これまでに親子判定を
実施した動物種

イルカ、ウミガメ、オットセイ など

2 鳥類の雌雄判別

～ 鳥類の雌雄を見分けられますか？ ～

こんなことにお役立ていただけます

- 動物園・水族館での搬入時に…
交配に最適な個体の選定で、性別は重要な情報です。
- 近親交配の回避のために…
つがいで導入したが、繁殖行動がなかなか見られない。もしかして、同性かも??
- 幼鳥時に…
計画的なペアリングと個体選定に。

外貌から雌雄の判別が難しい鳥類については、数本の羽根から抽出した DNA を用いた DNA 型検査により正確に雌雄を判別することができます。



これまでに雌雄判別を
実施した鳥類

ペンギン、インコ、ツル など